

令和2年度 第1回  
三郷市景観審議会  
報告資料

令和2年8月20日(木)

三郷市役所 全員協議会室



報告事項①

仮称三郷流山橋の塗装色について

## ■ 仮称三郷流山橋の塗装色について

### 1. 仮称三郷流山橋の概要

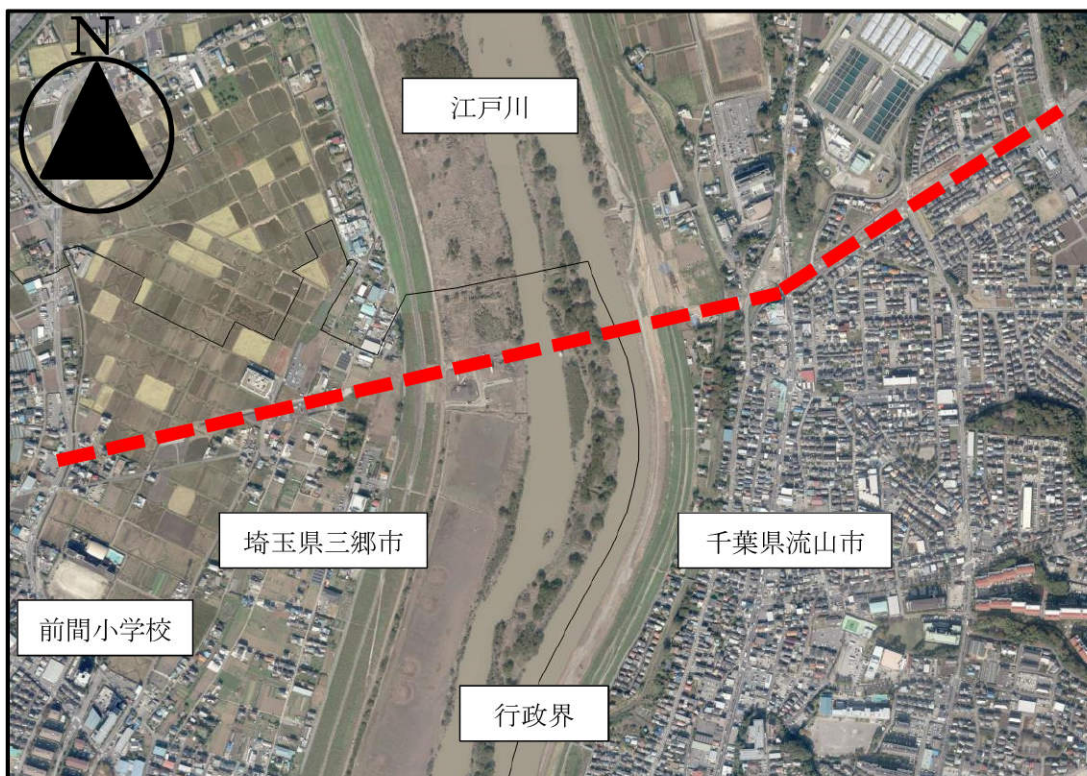
仮称三郷流山橋は埼玉県三郷市と千葉県流山市を連絡する仮称三郷流山橋有料道路の一部を構成する橋梁です。

三郷市や流山市周辺は大型商業施設や物流・産業施設が数多く立地し、また近年急速に都市化が進展している交通需要が高い地域です。

幹線道路ネットワークを強化し、慢性的な渋滞を引き起こしている周辺橋梁の交通を分散することで、江戸川を渡河する新しい橋として整備効果が期待されています。

起終点	: 埼玉県三郷市前間 ～ 千葉県流山市三輪野山 (県道三郷松伏線 ～ 県道松戸野田線バイパス)
延長	: 2.0 km
有料道路事業費	: 84億円 (総建設費 約170億円)
事業主体	: 埼玉県道路公社
事業期間	: 2018年度 ～ 2022年度
通行料金	: 普通車150円
料金徴収期間	: 30年間 (予定)
計画交通量	: 約12,700台/日
車線数	: 2車線 (暫定)
道路幅員	: 11.0 m

仮称三郷流山橋(有料道路)概要



仮称三郷流山橋建設予定地周辺図

## 2. 仮称三郷流山橋の塗装色検討の経緯

### (1) 埼玉県道路公社より適合協議依頼書の提出



仮称三郷流山橋の事業主体である埼玉県道路公社より公共施設景観ガイドラインに基づく適合協議依頼書の提出がありました。橋梁の建設にあたり景観の整備コンセプトが示されており、橋梁の塗装色としては、緑色系の色彩を採用したいという意向を確認しました。

- 景観の整備コンセプト  
→ 周辺の緑豊かな自然環境に溶け込ませ、橋梁の圧迫感を低減させる。
- 橋梁の色彩計画案  
→ 5G5/4（緑色系の色彩）

### (2) 景観アドバイザーによる助言

仮称三郷流山橋は大規模な公共施設であること、またランドマークになり得ることをふまえて、事務局で協議を実施した結果、良好な景観形成を推進するための専門的な見地を得る必要があると判断し、景観アドバイザーへ審査を依頼いたしました。本橋梁にふさわしい色彩として、計画色よりもより明るく穏やかな色彩が望ましいとご助言をいただきました。

- 明度  
→ 圧迫感を低減するには、計画色より明度を高く（明るく）する。
- 彩度  
→ 周辺の緑豊かな自然環境に溶け込ませるには、彩度を低く抑える。
- 本橋梁にふさわしい色彩  
→ 計画色よりもより明るく穏やかな色彩が望ましい。（例：2. 5G7/2）

	
5G5/4 (埼玉県道路公社計画色)	2. 5G7/2 (助言に基づく色彩案)

色彩（マンセル値）の比較（※色味については参考です）

### (3) 関係機関との協議

景観アドバイザーからいただいた助言をもとに、本橋梁に関連する関係機関と協議を実施いたしました。

- 流山市との協議  
→ 過去の景観アドバイザー会議にて橋梁の塗装色は緑色系の色彩から選定する方針を決定していることを確認。  
→ 緑色系の色彩であれば、調整可能という意向を確認。

⇒千葉県（東葛飾土木事務所）と流山市で橋梁の塗装色について協議を実施。そのなかで埼玉県側から提案があれば、塗装色は緑色系の色彩のなかから調整可能であることを共有。

・埼玉県道路公社との協議

→流山市との協議を実施したうえで、前項の色彩案を検討するように依頼。

⇒埼玉県道路公社と千葉県にて協議し、三郷市の色彩案を採用する方針を共有。

現在は、埼玉県道路公社と流山市との間で流山市景観計画における届出を含めた協議が実施されている状況となっています。

### 3. その他(今後の予定等・参考写真)

#### (1) 今後の予定とスマート IC の取組について

・仮称三郷流山橋の予定について

令和2年度 橋脚、橋台工事予定

令和5年度 仮称三郷流山橋 開通予定

・三郷料金所スマートインターチェンジ(以下、スマート IC)の取組みについて

令和元年9月 国によるスマートインターチェンジの準備段階調査(フルインター化)箇所を選ばれる。

令和2年4月 スマート IC の利用車種制限がなくなり大型車も利用可能となる。

令和2年度中 フルインター化に向けて関係機関と検討を進めており、新規事業化を目指している。

※ フルインター化とは、スマート IC に東京方面への出入り口を新たに整備する事業

#### (2) 参考写真



イメージパース（鳥瞰図）

提供：埼玉県道路公社



イメージパース

塗装色「2.5G7/2」

イメージパース（橋梁の側面図） 提供：埼玉県道路公社



周辺写真（令和2年3月時点） 提供：埼玉県道路公社



周辺写真（令和2年7月時点）





## 報告事項②

景観計画に基づく届出の状況について

## 報告事項② 景観計画に基づく届出の状況について

### 1. 届出件数

(令和2年8月14日現在)

件数	平成30年度	令和元年度	令和2年度	根拠法令
事前協議	312件	281件	98件	市条例第14条
法定届出	342件	311件	117件	法第16条第1項
完了届出	165件	163件	56件	市条例第21条

### 2. 景観アドバイザーによる審査について

#### 審査依頼件数とその結果

※ 令和元年度分

審査依頼件数 ※審査依頼日ベース

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	1	1	1	0	1	0	0	0	1	1	4	1	11

※ 令和2年度分 (令和2年8月14日現在)

審査依頼件数 ※審査依頼日ベース

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	1	0	1	0	1	-	-	-	-	-	-	-	3

#### 主な審査内容と結果

	用途・規模・場所	主なアドバイザーの助言	申請者の対応
①	自動車販売店舗 地上 2階建て 高さ 8.21m 重点地区 内・外	外構の色彩は、低明度、低彩度色とするよう検討する。  塔屋部分や屋上への屋外広告物の設置、表示は避けるよう検討する。	周辺環境に合わせて、引き続き検討をおこなう。  助言をもとに、設置位置などできる範囲で周辺への配慮をおこなう。

②	共同住宅 地上 12階建て 高さ 35.14m 重点地区 内・外	バルコニーについて、内部が透過して見える場合は、遮蔽や色彩の工夫をするよう検討する。  フェンスの設置について、建築物や緑と馴染みやすい形態や色彩を検討する。	透明なガラスの使用は避ける。  ダークブラウン系のメッシュフェンスを使用する。
③	小学校(校舎の増築) 地上 3階建て 高さ 11.645m 重点地区 内・外	道路側の壁面が横に長く大きな一面の壁面であり、圧迫感を与えることが考えられるため、圧迫感の軽減として色彩の分節を検討する。	一定の幅で濃淡をつけて色彩の分節をおこなう。
④	共同住宅兼店舗 地上 10階建て 高さ 30.96m 重点地区 内・外	変圧器や受水槽について、道路から直接望見できないように遮蔽する。	フェンスにより遮蔽し、目立ちにくくする。
⑤	倉庫業を営まない倉庫 地上 1階建て 高さ 13.2m 重点地区 内・外	給水タンク等が道路側に直接露出することが考えられるため、中木等で間接遮蔽するよう検討する。  広告物について、設置する場合は大きさやデザインが過大、過剰なものにならないよう留意する。	給水タンク周りに緑地を設け、露出軽減になるよう計画変更した。  色彩、位置等に配慮する計画とする。
⑥	倉庫業を営む倉庫 地上 5階建て 高さ 35.50m 重点地区 内・外	設備置場の道路側への露出軽減のため、樹木による間接遮蔽を検討する。	1.5mの生垣と 2.5mの中木と 1.8mのメッシュフェンスで視線を遮断できるようにする。
⑦	共同住宅 地上 12階建て 高さ 37.72m 重点地区 内・外	外来種や移入種を植樹する計画のため、それらが周囲の環境に与える影響を軽減するように配慮する。  バルコニーのガラス手摺面は、内側が透けて見えない仕様のものを検討する。	樹木の管理を適正におこなう体制を構築して、周囲に与える影響を軽減する。  ガラス面を不透明に近いもので調整する。
⑧	橋梁 重点地区 内・外	景観の整備コンセプトを実現するには、計画色よりも明度を高く、彩度を低く抑えるように検討する。	現在、協議中です。
⑨	自動車修理工場 他2棟 地上 1階建て 高さ 8.0m 重点地区 内・外	フェンスの色彩は建築物や緑に馴染みやすい色彩を検討する。	フェンスの色彩については検討し、法定届出までに回答する。

⑩	工場兼事務所 地上 4階建て 高さ 15.35m 重点地区 内・外	現在、景観アドバイザーからの助言に基づき事務局の意見を取りまとめています。	
---	--	---------------------------------------	--